



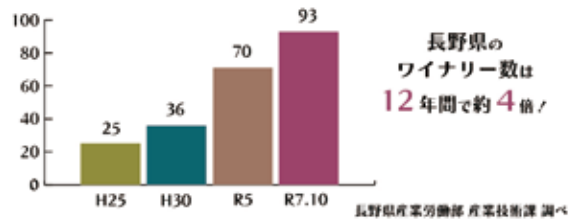
CHIKUMAGAWA WINE DAYS

2026/07/09 プレスリリース資料

【開催までの経過と経緯】～KOMORO から CHIKUMAGAWA へ～

1. 地域ワイン産業の夜明けと課題

いま NAGANO WINE は全国有数の産地へと飛躍を遂げ、千曲川ワインバレーの造り手は 70 を超え小諸市内でだけ 16 となるなど、ワイン造りの熱気が高まっています。一方で、生産規模が小さい造り手が多いこの地域では、個々では「認知の獲得」や「ブランド発信・ファンづくり」に難しさを感じる場面も少なくありません。



2. 手探りから始まった「KOMORO WINE DAY」

小諸ワイン委員会は、産地ブランディングを目的に 2018 年に「KOMORO WINE DAY」を開始。当初は少数の造り手との交流や講演会という小さなスタートでしたが、回を重ねるごとにワインの多様性が増し、地域食材とのペアリングや音楽との融合など、イベントの形を「食と文化を伝える場」へと進化させてきました。



3. 「個」から「産地」へ—新たな飛躍

現在、千曲川ワインバレーのそれぞれの地域でイベントが開催されるようになり、春と秋には多くのワインラバーがこのエリアに訪れています。ひとつひとつでは埋もれてしまいがちな個性豊かなワイナリーやヴィンヤードも、一堂に会することで「大きなワイン産地」としての強烈な魅力を放ちます。



4. 今後の展望：選ばれる産地を目指して

本イベント「CHIKUMAGAWA WINE DAYS」は、千曲川ワインバレーに集う造り手たちの確かな技術と情熱を、一つの「上質なワイン産地」として世界に発信する場です。私たちが目指すのは、単なる試飲イベントではありません。この地域のワインとテロワールを体験してもらい、「選ばれ続けるワイン産地」としての地位を確立することを目指します。





CHIKUMAGAWA WINE DAYS

2026/07/09 プレスリリース資料

【開催の狙いとコンセプト】～グラス一杯から生まれる新たな繋がり～

1. 開催の狙い (Why & What)

本イベントは、これまでの「KOMORO WINE DAYS」で培った造り手との一体感やファンとの絆を基盤とし、千曲川ワインバレーを一つの産地として力強くブランディングすることを目的とします。

産地ブランドの確立：

小規模ながら高品質なワインを生み出す造り手が一堂に会することで、「千曲川ワインバレー」という産地全体の認知度向上とブランド価値を最大化。

ワインラバーとの交流拡大：

造り手の想いとワインラバーの感性が触れ合う機会を生み、ファンを育成。

地域資源の価値最大化：

ワインを軸に、地域の食・文化などのテロワールを総合的に体験してもらうことで、「この地域のワインだけでなく、この地域そのもののファン」を獲得することを狙う。



2. コンセプト (Core Concept)

「千曲川ワインバレーの祝日」 ～造り手と集う人の感性が交ざり合う、心豊かな休日～

【日常の延長にある祝日】

単発的なお祭りではなく、この地に暮らす人の日常を感じながら、上質な時間を楽しむ空間を創出。

【感性の交流】

造り手とワインラバーが語り合いワインを味わう。体験としてのワインイベントを目指します。

3. コミュニケーション・デザイン (Message & Identity)



【キャッチコピー】「グラス一杯の物語」

一杯のワインに宿る、土壌・気候・文化と造り手の哲学。その物語を直接対話を通じて届けるというイベントの唯一無二の体験価値を表現。

【イベントロゴの意図】

「千曲川ワインバレーを巡り歩き、多様なテロワールに出会う」。シンボルにテロワールの要素を凝縮。懐古園での体験に留まらず、ワイナリーや畑、文化・食を「巡り歩く」ことへと繋げる、アクティブで上質な体験の入口としての役割を担います。



CHIKUMAGAWA WINE DAYS

2026/07/09 プレスリリース資料

【開催内容】～目玉コンテンツと見どころ～

千曲川ワインバレーが誇る造り手たちが、懐古園という「歴史の舞台」に一堂に会します。そして、会場を飛び出してテロワールを楽しんでいただける2日間をご案内します。

1. 【味わう】千曲川の個性が競演する「ワイナリー・フード」

- ・千曲川ワインバレーから42のワイナリー・ヴィンヤードが参加
- ・千曲川ワインバレーから30を超える飲食事業者が参加

多様なテロワールの個性が詰まったワインを、グラス一杯から堪能いただけます。飲食事業者も、地元食材で「千曲川ワインと相性の良い一品」を追求。ここでしか体験できないマリアージュ体験をお楽しみいただけます。

【造り手との対話が生む特別な体験】

全てのワインには物語があります。その哲学やその土地の風土を、直に聞き、深く知る特別な機会です。

【千曲川マリアージュ10のメーカーズディナー】

造り手と料理人がペアを組み、この日のためだけの特別メニューを考案。ペアリングの妙とワインの裏側に隠された造り手の情熱を、料理と共にじっくりと楽しめる贅沢なディナーイベントが開催されます。



2. 【学ぶ】ワインの奥深さに触れる「スペシャルトーク&セミナー」

開催期間中には、ワインの世界をより深く、知的に楽しむための体験型プログラムをご用意しました。

【プロフェッショナルによるトークセッション】

鹿取みゆき氏を司会に、造り手たちをゲストに千曲川ワインバレーの未来や、ワイン・食・ツーリズムをテーマに、3つのセッションを開催。

【リーデル・ジャパン協力のグラステイ스팅セミナー】

世界的なグラスメーカーと共に、グラスの形状でワインの香りと味わいがどう変わるか。その劇的な変化を、千曲川ワインで体感します。



3. 【旅する】五感でテロワールを体験「周遊・体験ツアー」

このエリアのワイン造りや地域の魅力を実際に体験できる旅をご提案。

【ほろよい酒旅・テロワール探訪】

小諸・東御・上田を巡るバスツアーや、三岡地域の歴史とワインの物語を辿る限定ツアーを開催。ぶどう畑やワイナリーへご案内します。

【テロワールガイドによるミニツアー】

長野県ワイン協会公認ガイドが懐古園を巡りながら、この地のテロワールを解説。初心者から愛好家まで、ワインの新しい楽しみ方をお届けします。





CHIKUMAGAWA WINE DAYS

2026/07/09 プレスリリース資料

4. その他の体験プログラム・演出

【千曲川ワインバレー自治体 PR ブース】

12 自治体が結集し、ワインだけではなく地域の食・観光・特産品の魅力を発信します。

【大人のナイト ZOO】

100 周年を迎えた小諸市動物園で、普段は体験できない動物園の魅力を発信し、ワイン、アート、自然環境を組み合わせたナイトコンテンツをお届けします。

【ワイン選びをサポートする「地元ソムリエブース」】

300 回以上のワイン会を開催してきたシニアソムリエ岩下順子氏が、千曲川ワインからあなたのおすすめをご紹介します。

【地元アーティストによる生演奏】

懐古園の景観を彩るアイリッシュ音楽やジャズ、クラシックの生演奏が、上質な空間を演出します。

【CWDs オリジナル・グッズ販売】

イベントの記憶を刻むロゴ入りの特製ワイングラスやホルダー、ボトルバッグなどの限定グッズをご用意します。

【サステナブルな価値創造】

ワイン造りの残渣や澱を活用した染め物グッズの販売や、ロゴのシルクスクリーン体験など、環境と調和するワイン文化を生み出します。



【主催団体】 ～地域が一体となって挑む～

「CHIKUMAGAWA WINE DAYS」は、ワインを通じた地域経済の循環とブランディングを実現するため、実行委員会内に専門性の高い3つのチームを組成し、連携して事業を推進します。

■ 推進チーム編成

1. 【全体統括・ワインチーム】（担当：農林課・小諸ワイン委員会）

イベントの「心臓部」として、千曲川ワインバレーのブランド価値を最大化。全体を統括し、造り手とファンが深く繋がるコンテンツ（トークセッション、マッチング等）の企画・運営を主導。

2. 【集客・ツーリズムチーム】（担当：こもろ観光局・商工観光課・懐古園）

「イベント体験」を「継続的な観光」へ昇華させるチーム。テロワールを深く味わうプレミアムツアーや広域周遊の仕組みづくりを担い、懐古園から市街地への回遊性を高める交通・導線設計を統括。

3. 【地域産業チーム】（担当：小諸商工会議所）

地域経済の活性化を担うチーム。ワインと地域の「食」を融合させるマリアージュの創出や、地元商店街・飲食店との連携を強化。イベントを単なる一過性の催事に留めず、市内全体が潤う地域循環型の経済システムを構築。

4. 【アドバイザーチーム】（担当：各分野のプロフェッショナル）

日本ワイン界の第一人者・鹿取みゆき氏（日本ワイン栽培協会代表理事／フード & ワインジャーナリスト）や庄司大輔氏（RSN Japan 株式会社／リーデル・ジャパン）をアドバイザーに迎え、高い品質基準と体験価値を想像。

年に一度、千曲川ワインバレーの
ワインが古城に集う

グラス一杯の物語

ぶどうをとりまく土地の記憶、
そこで生きる人の思い。
高原の光と風、
造り手の物語がつまった一杯を、
空の下で、思うままに。



CHIKUMAGAWA WINE DAYS

千曲川ワインデイズ

2026

9.5^土 - 6^日

長野県 小諸市 小諸城址懷古園

(イベント概要)

- 千曲川ワインバレー産ワインの試飲・販売
- 造り手やゲストによるトークショー、テイastingセミナー
- 地元食材を使用した料理とのペアリング体験
- オリジナルグラス・グッズの販売 等

CHIKUMAGAWA WINE DAYS 実行委員会 (小諸商工会議所、(一社)こもろ観光局、小諸ワイン委員会、小諸市)
お問い合わせ: TEL 0267-22-1700(代表) MAIL noshin@city.komoro.nagano.jp(農林課 農業ブランド振興係)

詳細は Webサイトを
ご確認ください



晴れの日が多く、涼しい風が吹く
千曲川ワインバレー。
高原の光と風を浴びて、
ワイン用ぶどうが豊かに実ります。

ぶどうをとりまく土壌や気候、
造り手やこの地で生きる人の思い。
それらが交ざり合い、
一杯のワインに宿ります。

個性豊かなワインが、小諸に集まる
「千曲川ワインバレーの祝日」。
造り手と語り、好きなワインを選び
空の下で、思うままに。

～♪
9月最初の土日は、空けておいてください。



日時 2026年 9月5日(土)、6日(日) 10:00~16:30

会場 [メイン会場] 小諸城址懐古園、停車場ガーデン
[サテライト会場] 千曲川ワインバレー内の飲食店やワイナリー、ワイン関連施設

お願い ・メイン会場まで、小諸駅から徒歩 3・4分です。公共交通機関をご利用ください。
・ワインを楽しんでいただくには、グラスのご持参か、会場での購入が必要です。

会期中は
懐古園を
特別開放!

EVENT (イベントの概要)

DAY1・2

グラス試飲・ ボトル販売

高原の光と風を浴び
て育った、上質で魅力
的なワインの数々。造
り手と語りながら、
あなただけのお気に入り
の一杯を見つけてみ
てください。



40社以上の造り手、
100種類以上のワインが
一堂に会します!

DAY1・2

地元食材を扱った ペアリングフード

千曲川ワインバレーエリアから、地
域の魅力が詰まったフードやスイー
ツが集まります。お気に入りのワイン
と合う「千曲川マリアージュ」を見つ
けてみてください。



DAY1or2限定の
出店者や企画も!

DAY1

造り手×料理人 「千曲川マリアージュ」

会場近隣の飲食店にて、造り手と料理人が試行を
重ねて生み出した、この日だけの特別なディナーを
ご用意しています。造り手の想いや風土の物語を
肴に、ワインと地元食材の最高のペアリングをお楽
しみください。



DAY2

テロワールを 感じる旅

美しいぶどう畑を歩きながら、
この地域ならではの気候・風土や造り手の想いを直
に体験できるプレミアムツアーや、各地域の特色を楽
しめるワイナリーツアーなど、テロワールを五感で味わ
うアクティビティをご用意しています。

DAY1・2

トークセッション

千曲川ワインバレーの魅力やワ
イン造りの舞台裏、これからの
日本ワインの展望まで。
ここでしか聞けない熱い想い
やワインをめぐる物語を、造り
手たちが語り合います。

DAY1・2

地元アーティストに よる生演奏

ワインと高原の風を楽しみながら、
地元音楽家たちが奏でる美しい音
色に耳を傾けてください。

DAY1・2

オリジナルグッズ販売

特製ワイングラスやグラスホルダーなど、この祝日の
体験をさらに上質で特別な思い出にするオリジナル
グッズを販売します。



イベント最新情報や千曲川ワインバレーの
テロワールの様子はこちらから



千曲川ワインバレー（東地区）とは…

長野県東信地域の千曲川流域に広がる日本ワインの銘醸地。
降水量が少なく日照時間が長い気候と水はけの良い土壌はぶ
どう栽培に非常に適しており、特徴的なマイクロワイナリーが
綺羅星のごとく集まっています。

主催：CHIKUMAGAWA WINE DAYS 実行委員会

後援：長野県ワイン協会、信州ワインバレー構想推進協議会、長野県観光機構

協力：千曲川ワインバレー特区連絡協議会、千曲川ワインバレー特区議員連絡協議会



CHIKUMAGAWA WINE DAYS

参加ワイナリー・ヴィンヤード

小諸

(ドゥモンターニュ・タテシナ)
- Apple H、ASAMAYA、MC's Vines、グランミュール、
getta wines、Komorokko Farm & Winery、Junichi wine、
ジオヒルズワイナリー、ドメーヌフジタ、ドメーヌラペルル、
テールドシエルワイナリー、農花、nine nine wine、プチポム、
マンズワイン小諸ワイナリー、ミリ・ボーテ

東御

- ヴィラデストワイナリー & アルカンヴィーニュ、カーブハタノ、
ツイヂラボ、のらのらふあーむ&ワイナリー、ひかるの畑、
ヨネファーム東御、リュードヴァン、ルーセントワイン HIRO

上田

- 株式会社古安曾農園、合同会社 Sail the Ship Winery、
シャトー・メルシャン梔子ワイナリー、J's Vineyard、Veraison-Note

立科

(ドゥモンターニュ・タテシナ)
- Abbey's Vines、Luna Piena、たてしなアップルワイナリー、
ファーム・リトルバード、輪果ファーム&マルシェ

軽井沢

- 軽井沢アンワイナリー、合同会社コトノモト

坂城

- 坂城葡萄酒醸造株式会社

長和

- Vignoble Clos mille ans

小海

- ノーマンズ

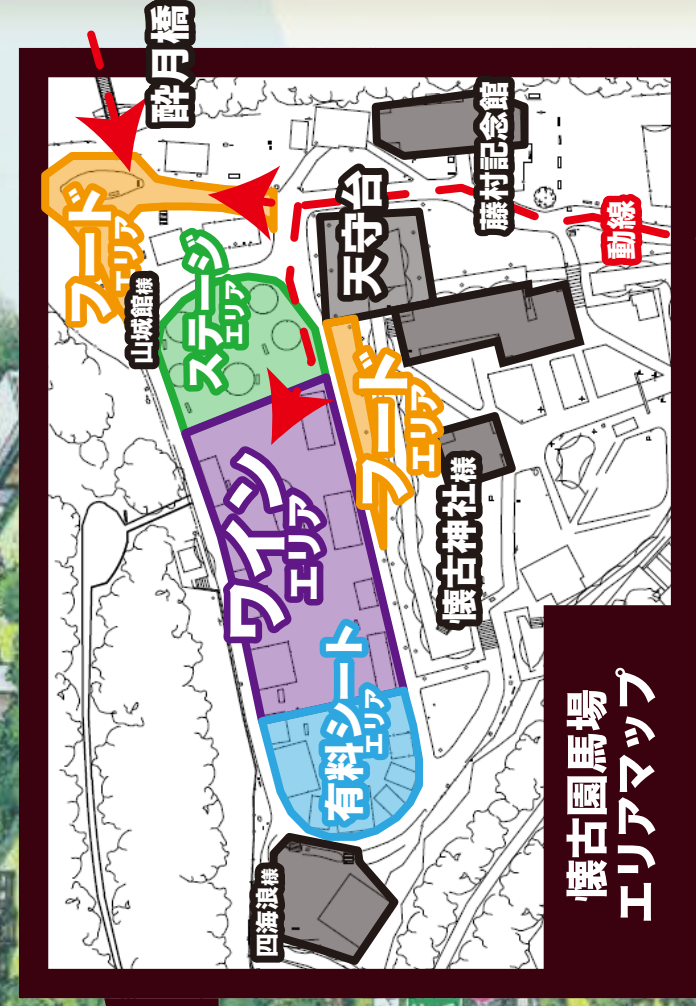
佐久

- プラトー・ド・ミマキ

御代田

- 有限会社トップリバー





懐古園馬場
エリアマップ



懐古園



停車場ガーデン
エリアマップ

年に一度、千曲川ワインバレーのワインが古城に集う



CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

千曲川ワインデイズ

グラス一杯の物語

グラス一杯の物語



CHIKUMAGAWA

WINE
DAYS

千曲川ワインデイズ



CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

千曲川ワインデイズ

